



三菱UFJフィナンシャル・グループ

平成24年度第3四半期決算ハイライト

平成25年2月1日

Quality for You

確かなクオリティを、明日へ。世界へ。

本資料には、当社又は当社グループの業績、財政状態その他経営全般に関する予想、見通し、目標、計画等の将来に関する記述が含まれています。

かかる記述は、現時点における予測、認識、評価等を基礎として記載されています。また、将来の予想、見通し、目標、計画等を策定するためには、一定の前提(仮定)を使用しています。これらの記述ないし前提(仮定)は、その性質上、将来その通りに実現するという保証はなく、客観的には不正確であったり、実際の結果と大きく乖離する可能性があります。

そのような事態の原因となりうる不確実性やリスクの要因は多数あります。その内、現時点において想定しうる主な事項については、決算短信、有価証券報告書、ディスクロージャー誌、Annual Reportをはじめとした当社の公表済みの各種資料の最新のものをご参照ください。

<本資料における計数の定義>

連結 : 三菱UFJフィナンシャル・グループ(連結)
2行合算 : 三菱東京UFJ銀行(単体)と三菱UFJ信託銀行(単体)の単純合算

● 損益サマリー	3
● B/Sサマリー	4
● 貸出金・預金	5
● 国内預貸金利回り	6
● 貸出資産の状況	7
● 保有有価証券の状況	8
● 欧州周縁国へのエクスポージャー	9

損益サマリー

● 業務純益

- 海外貸出収益は伸張したものの、国内預貸金収益、市場運用利息やコンシューマーファイナンス子会社収益を主因に資金利益は減少
一方、セールス&トレーディング収益や国債等債券関係損益が増加し、業務粗利益は増加
- 営業費は海外事業強化の費用を主因に増加
- 以上の結果、連結業務純益は減少

● 与信関係費用総額

- 貸出金償却が減少した一方、一般貸倒引当金戻入益の減少により費用が増加

● 株式等関係損益

- 株式等償却の減少により改善

● 四半期純利益

- 以上の結果、モルガン・スタンレー関連会社化に伴う負ののれんを除くと、四半期純利益はほぼ横這い

〈ご参考〉	23年3Q	24年3Q	増減	26年度目標
経費率(連結)	55.6%	56.9%	1.2%	50%台後半
経費率(2行合算)	48.7%	50.7%	2.0%	50%台前半
連結ROE ^{*3}	11.30%	7.51%	▲ 3.79%	8%程度
1株当たり利益(円)	57.04	37.00	▲ 20.04	

^{*3} $\frac{\text{四半期純利益} \times 4 \div 3 - \text{非転換型優先株式年間配当相当額}}{[(\text{期首株主資本合計} - \text{期首発行済非転換型優先株式数} \times \text{払込金額} + \text{期首為替換算調整勘定}) \div 3 + (\text{期末株主資本合計} - \text{期末発行済非転換型優先株式数} \times \text{払込金額} + \text{期末為替換算調整勘定}) \div 2}$

〈連結P/L〉

(単位:億円)

	23年3Q	24年3Q	増減
1 連結業務粗利益(信託勘定償却前)	26,466	26,781	314
2 資金利益	13,780	13,098	▲ 682
3 信託報酬+役員取引等利益	7,699	7,842	143
4 特定取引利益	1,347	2,008	660
5 その他業務利益	3,639	3,832	192
6 うち国債等債券関係損益	2,852	3,443	591
7 営業費(▲)	14,733	15,239	506
8 連結業務純益	11,733	11,541	▲ 191
9 与信関係費用総額 ^{*1}	▲ 907	▲ 1,035	▲ 128
10 株式等関係損益	▲ 1,550	▲ 909	641
11 株式等償却	▲ 1,555	▲ 1,102	453
12 その他の臨時損益 ^{*2}	3,039	▲ 232	▲ 3,271
13 経常利益	12,314	9,364	▲ 2,949
14 特別損益	▲ 178	▲ 271	▲ 93
15 法人税等合計	▲ 3,194	▲ 2,829	364
16 少数株主利益	▲ 783	▲ 938	▲ 154
17 四半期純利益	8,158	5,324	▲ 2,833
18 除く負ののれん	5,251	5,324	72

〈2行合算P/L〉

	23年3Q	24年3Q	増減
19 業務粗利益(信託勘定償却前)	18,118	18,115	▲ 2
20 営業費(▲)	8,838	9,200	362
21 業務純益	9,279	8,915	▲ 364
22 与信関係費用総額 ^{*1}	▲ 430	▲ 543	▲ 113
23 経常利益	6,407	6,730	323
24 税金等調整前四半期純利益	6,356	6,724	368
25 四半期純利益	3,806	4,333	526

^{*1} 与信関係費用(信託勘定)+一般貸倒引当金繰入額+与信関係費用(臨時損益)+貸倒引当金戻入益+偶発損失引当金戻入益(与信関連)+償却債権取立益

^{*2} 持分法投資損益、利息返還損失引当金繰入額を含む

●貸出金

- 国内法人貸出、海外貸出の増加により、24年3月末比、同9月末比とも増加

●有価証券

- 外債は増加した一方、国債を中心に24年3月末比、同9月末比とも減少

●預金

- 個人預金、海外店その他の増加により、24年3月末比、同9月末比とも増加

●開示債権

- 開示債権額は、大口先の格下げ等により、24年3月末比悪化も、同9月末比は概ね横這い

●その他有価証券評価損益

- 国内株式評価損益の改善により、24年3月末比、同9月末比とも増加

(単位:億円)

〈連結B/S〉	24年12月末	24年3月末比	24年9月末比
1 資産の部合計	2,244,702	56,086	58,291
2 貸出金(銀行勘定+信託勘定)	870,801	24,400	22,516
3 [貸出金(銀行勘定)]	[869,795]	[24,868]	[22,983]
4 うち住宅ローン ^{*1}	166,114	▲2,546	▲802
5 うち国内法人貸出 ^{*1}	463,333	6,986	5,632
6 うち海外貸出 ^{*2}	219,228	19,756	17,736
7 有価証券(銀行勘定)	754,034	▲28,612	▲18,733
8 うち株式	41,573	▲592	4,326
9 うち国債	441,965	▲43,661	▲38,773
10 うち外国債券	200,942	13,221	14,223
11 買現先・債券レポ	78,753	658	▲2,396
12 負債の部合計	2,121,999	50,141	54,257
13 預金	1,269,312	21,420	18,453
14 うち個人預金(国内店)	678,289	19,845	13,477
15 売現先・債券レポ	200,370	14,722	18,101
16 純資産の部合計	122,702	5,945	4,033
17 金融再生法開示債権 ^{*1}	16,706	884	194
18 開示債権比率 ^{*1}	1.83%	0.05%	▲0.03%
19 その他有価証券評価損益	10,269	1,948	3,273

*1 2行合算+信託勘定

*2 海外支店+ユニオンバンク・コーポレーション+BTMU(中国)

● **連結貸出金残高87.0兆円**
(24/9末比+2.2兆円)

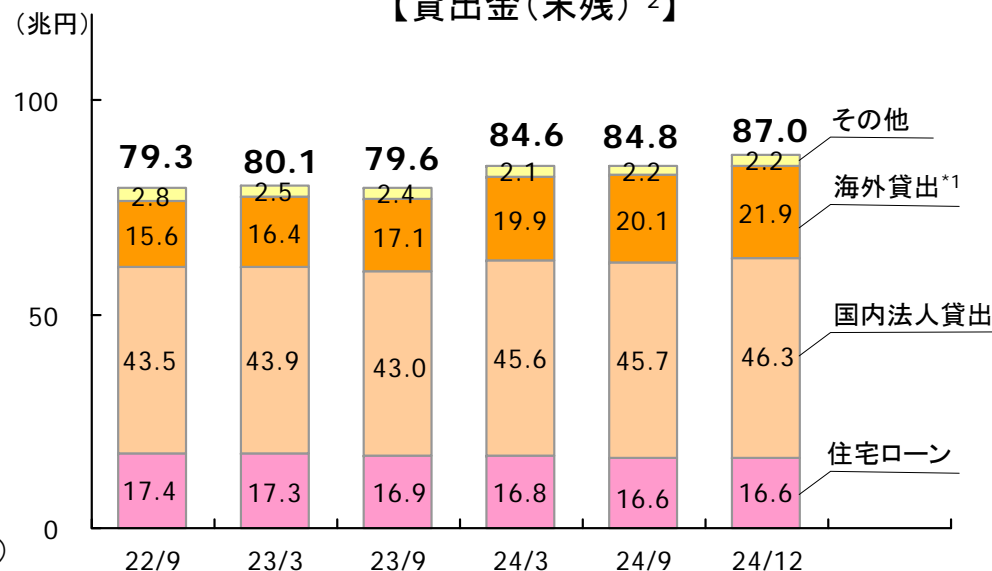
<24/9末比増減の主要因>

- 住宅ローン ▲0.0兆円
- 国内法人貸出 +0.5兆円
- 海外貸出*1 +1.7兆円
(除く為替影響) (+0.3兆円)

*1 海外支店+ユニオンバンクカル・コーポレーション+BTMU (中国)

*2 銀行勘定+信託勘定

【貸出金(末残)*2】

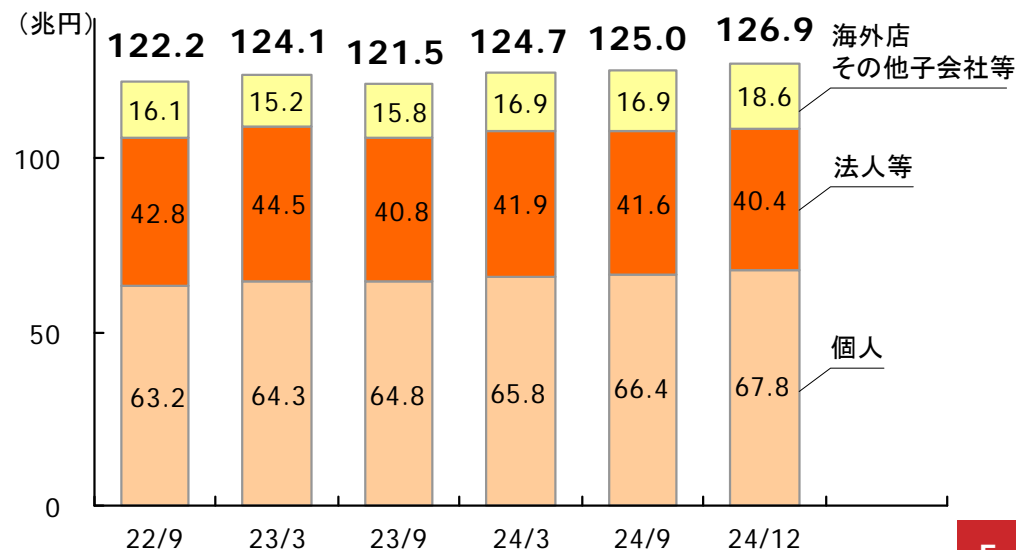


【預金(末残)】

● **連結預金残高126.9兆円**
(24/9末比+1.8兆円)

<24/9末比増減の主要因>

- 個人預金 +1.3兆円
- 法人等預金 ▲1.1兆円
- 海外店その他 +1.6兆円
(除く為替影響) (+0.7兆円)



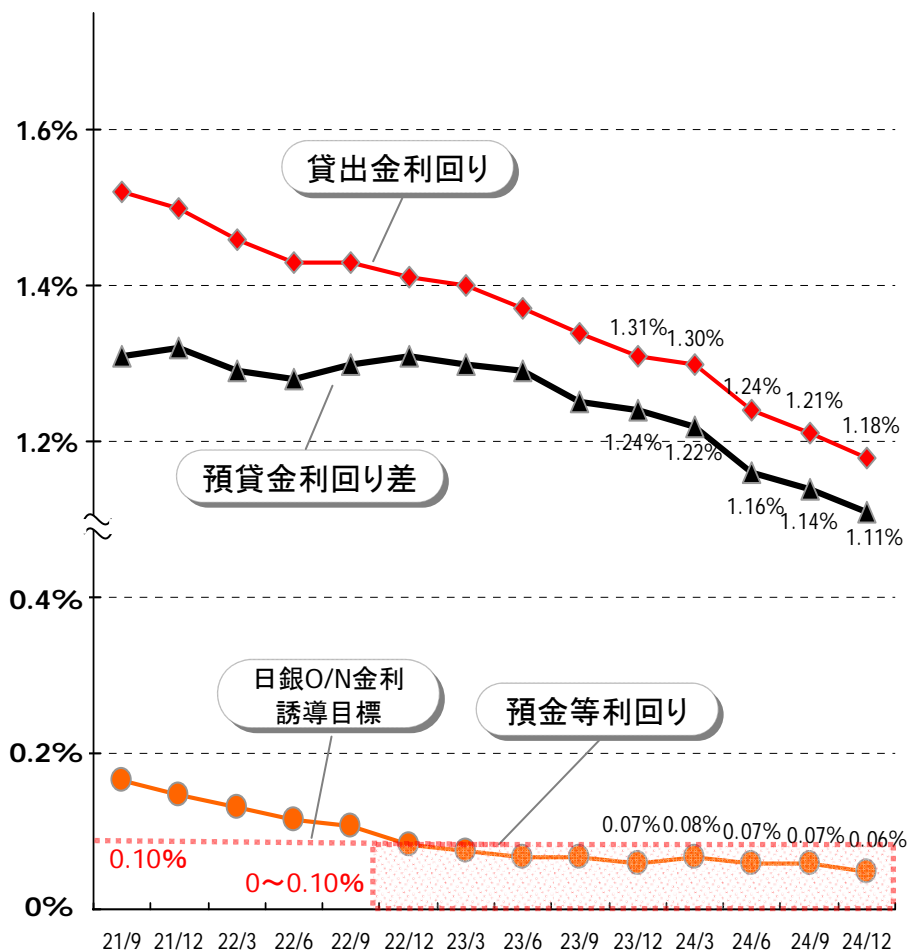
国内預貸金利回り

【2行合算】

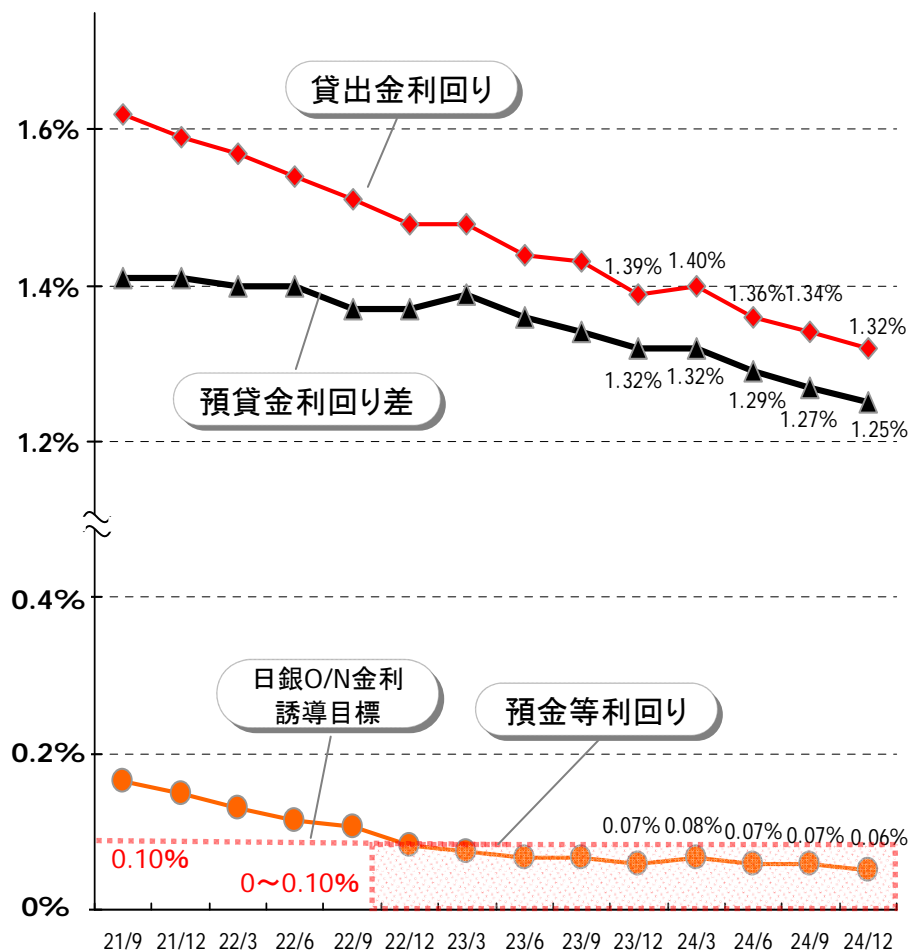


- 24年3Qの預貸金利回り差は貸出金利回りの低下を主に縮小

国内預貸金利回りの推移



国内預貸金利回りの推移(政府等貸出除き)



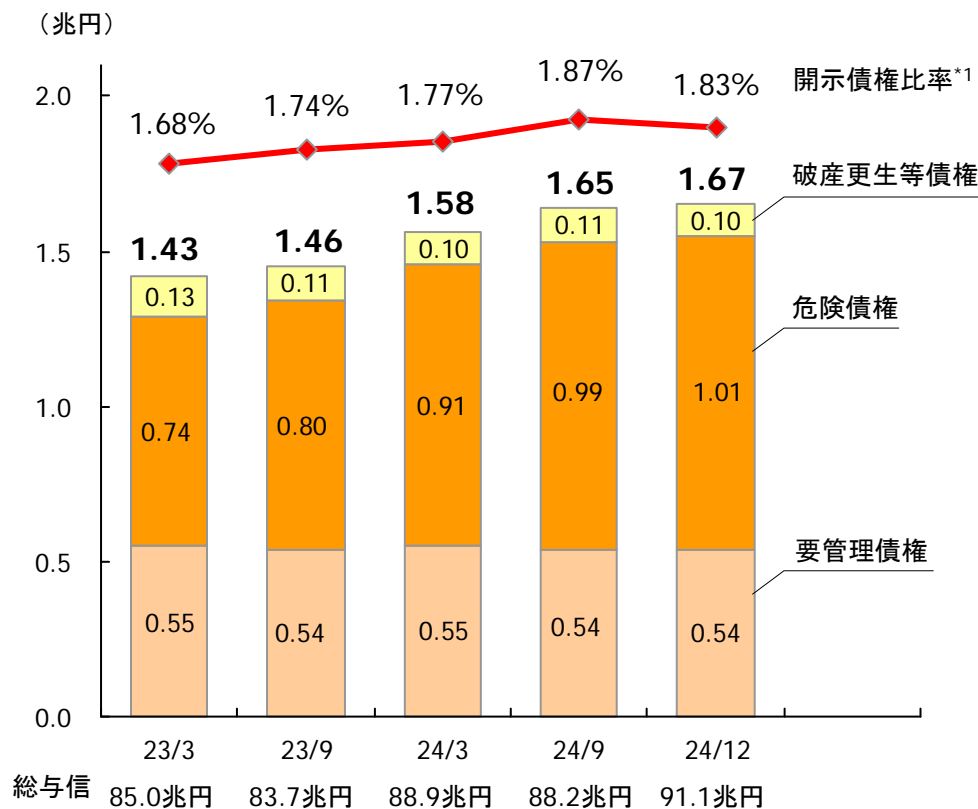
貸出資産の状況

【連結・2行合算】



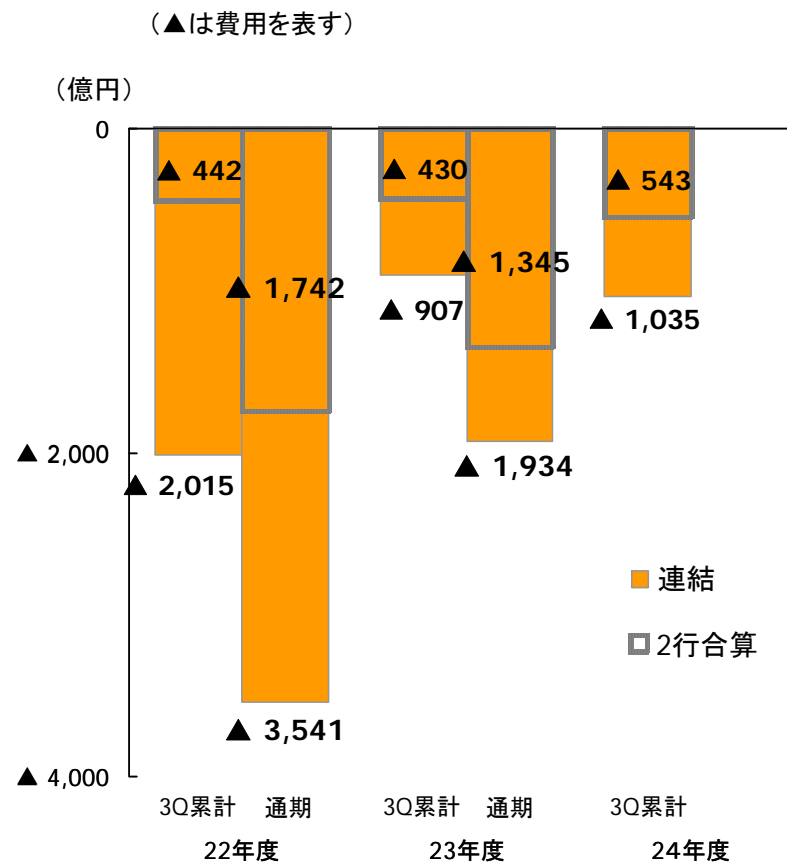
- 開示債権額は24/9末比概ね横ばい、開示債権比率は1.83%
- 与信関係費用総額は連結では前年同期比128億円増加し、1,035億円の費用(2行合算は543億円)

金融再生法開示債権残高(2行合算)



*1 開示債権額 ÷ 総与信

与信関係費用総額



保有有価証券の状況

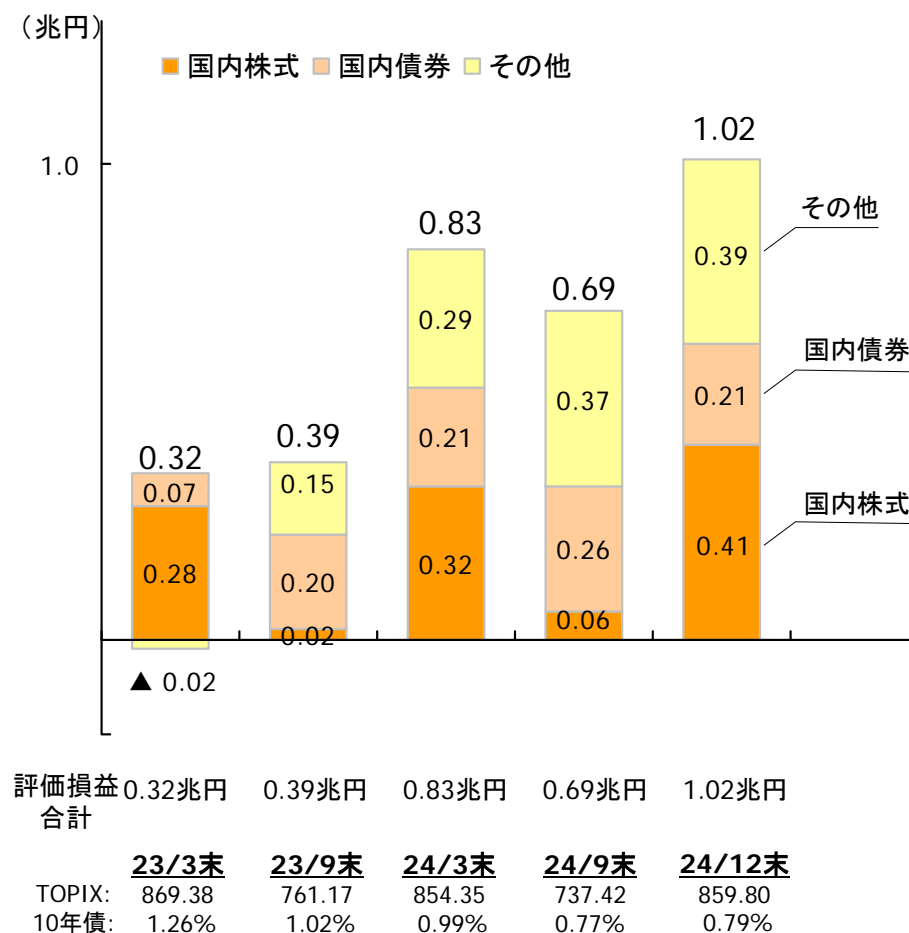
- 内外株式相場の上昇に伴い株式の評価損益が大幅回復、その他有価証券全体の評価損益は24年9月末比3,273億円改善

その他有価証券(時価あり)の内訳

(単位:億円)

		24年12月末残高		評価損益	
			24/9末比		24/9末比
1	合計	729,048	▲ 11,892	10,269	3,273
2	国内株式	32,967	4,264	4,198	3,582
3	国内債券	472,200	▲ 36,421	2,102	▲ 536
4	国債	439,466	▲ 35,973	1,519	▲ 490
5	その他	223,881	20,264	3,968	227
6	外国株式	1,866	363	653	335
7	外国債券	195,319	15,712	3,122	▲ 182
8	その他	26,695	4,188	192	74

その他有価証券評価損益の推移






欧州周縁国へのエクスポージャー



- 欧州周縁国向け実質リスクベースのエクスポージャー残高(商銀連結)は、総資産に対し限定的

24/12末エクスポージャー残高(商銀連結)

	24/9末残	24/12末残
 スペイン	約52億ドル	約51億ドル
 イタリア	約61億ドル	約60億ドル
 アイルランド	約2億ドル	約2億ドル
 ポルトガル	約6億ドル	約6億ドル
 ギリシャ	約2億ドル	約2億ドル
合計	約122億ドル	約121億ドル

24/12末保有国債残高(MUFG)

	24/9末残	24/12末残
 スペイン	約1億ドル	約1億ドル
 イタリア	約15億ドル	約15億ドル
 アイルランド	-	-
 ポルトガル	0億ドル	0億ドル
 ギリシャ	-	-
合計	約16億ドル	約16億ドル

エクスポージャーは限定的

● エクスポージャー残高

- ソブリン向けはゼロ
- 9割以上は一般事業法人向け与信およびストラクチャードファイナンス
- スペイン、イタリア向けエクスポージャーは電力・ガス・通信等のインフラ業種が中心
- 金融機関向け与信は限定的
- CDSヘッジ勘案後のエクスポージャー残高は約111億ドル

● 保有国債残高

- ギリシャ・アイルランド国債の保有はなし
- イタリア国債の大半は満期保有目的であり、約2年で償還